

平成28年度社会福祉法人幸清会認知症介護実践研修（実践リーダー研修）事業実施要綱

1 目的

高齢者介護実務者に対し、認知症高齢者がその有する能力に応じて自立した生活を営むことを支援できるよう、施設・事業所のリーダーとして他の職員を指導・支援すると共に、ケアチームを効果的・効率的に機能させる調整能力を有する指導者を養成し、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図ることを目的とする。

2 研修の対象者

認知症介護業務に従事する介護職員等で、身体介護に関する基本的知識・技術を修得し、社会福祉施設及び介護保険施設・事業所において認知症介護業務に5年以上従事した経験を有しており、実践者研修又は別表1に定める研修を修了して1年以上経過している者。

3 研修の内容

研修受講者は、次の研修を受けるものとし、研修カリキュラムは別表2のとおりとする。実践者研修で得られた知識・技術をさらに深め、介護保険施設・事業所において、ケアチームを効果的・効率的に機能させる能力を有した指導者を養成するための実践的研修。

研修は、講義・演習8日間、実習報告とまとめ1日、介護保険施設、認知症対応型共同生活介護事業所及び通所介護事業所等における外部実習3日、職場実習4週間とする。定員は、洞爺湖会場30名／回とする。

4 研修の実施場所

本年度開催の2回は、下記会場において開催する。

洞爺湖会場 : 虻田郡洞爺湖町川東 80-16

「地域密着型特別養護老人ホーム 財田の杜 2階研修室」

TEL : 0142-82-4710

5 開催日程

本研修は、別表3のとおりで開催する。

6 受講の申込

受講の申込にあたっては、所属の施設・事業所の代表者から、当法人理事長に「受講依頼書」及び「受講申込書」を提出するものとする。

7 受講者の決定

当法人理事長は、受講要件を審査の上、受講者を決定し、所属する施設・事業所の代表者に通知する。なお、申込が受講枠を超える場合は、受講できないことがある。

8 修了証の交付

当法人理事長は研修修了者に対し、修了証書（別記様式）を交付するものとする。また、研修修了者について、修了証書番号、修了年月日、氏名、生年月日等必要事項を記載した名簿を作成し、管理する。

9 費用

受講料は50,000円とする。

他施設実習に要する費用は、受講料とは別に9,000円を謝礼として実習先に支払うものとする。

洞爺湖会場での開催の際に宿泊する場合は、1泊2,500円、個室3,000円及び食事代を別途負担するものとする。

10 実習先施設

本研修に係る実習先は別表4のとおりとする。但し、受講生の勤務先事業所も実習受入施設として承諾を受け、実習先とすることができる。また、受講生の勤務地に考慮し実習先を当法人において選定し、選定先の承諾を受けた場合、実習先とすることができる。

11 講師

本研修の講師は、認知症介護指導者等定められた講師が務めるものとし、別表5の講師名簿のとおりとする。

12 募集案内

本研修の募集は、当法人ホームページに募集要項を掲載する他、文書及び広告により各事業所へ通知する。

別表 1

- 1 北海道痴呆介護実務者研修（平成 1 2 年度実施）
- 2 北海道痴呆性老人処遇技術研修（昭和 6 0 年～平成 1 1 年度実施）
- 3 北海道痴呆性老人グループホーム職員処遇研修（平成 1 0、1 1 年度実施）
- 4 北海道痴呆性老人グループホーム管理者研修 A（平成 1 2 年度実施）
- 5 北海道認知症（痴呆）介護実務者研修（平成 1 3 年度～平成 1 7 年度実施）
- 6 北海道認知症高齢者グループホーム管理者研修（平成 1 7 年度実施）

別表 2

認知症介護実践研修（実践リーダー研修時間割）

区 分	講 義 名 ・ 演 習	時 間
	研修のねらい	60分
講義・演習	生活支援のための認知症介護のあり方	120分
演習	介護現場の理念の構築	180分
演習	研修参加中の自己課題の設定	90分
演習	介護現場の認知症介護のあり方に関するアセスメント	180分
講義・演習	実践リーダーの役割と視点	120分
講義・演習	高齢者支援のための家族支援の方策	180分
演習・演習	サービス展開のためのリスクマネジメント	210分
講義・演習	介護現場の環境を整える方策	210分
講義・演習	地域資源の活用と展開	180分
講義	人材育成の考え方	90分
講義・演習	人材育成の企画立案と伝達・表現技法	180分
講義・演習	効果的なケースカンファレンスの持ち方	120分
講義・演習	スーパービジョンとコーチング	420分
演習	事例演習 1	180分
演習	事例演習 2	180分
講義	事例演習展開のための講義	90分
講義	事例演習 1	300分
演習	事例演習 2	300分
演習	実習課題設定	120分
	振り返り	210分
	全体のまとめ	60分

計 3, 780分（63時間）

※講義名等は予定であり、変更もありうる。

介護保険施設・認知症高齢者グループホーム・通所介護事業所等 における外部実習	3日
職場実習	4週間
実習結果報告まとめ	1日

別表 3

認知症介護実践研修（実践リーダー研修）開催日程

第 1 回	洞爺湖会場	講義・演習 平成 28 年 6 月 22 日（水）～ 6 月 25 日（土） 講義・演習 平成 28 年 6 月 27 日（月）～ 6 月 30 日（木） 実習報告 平成 28 年 8 月 18 日（木）
第 2 回	洞爺湖会場	講義・演習 平成 28 年 11 月 23 日（水）～11 月 26 日（土） 講義・演習 平成 28 年 11 月 28 日（月）～12 月 1 日（木） 実習報告 平成 29 年 2 月 9 日（木）

講 師 名 簿

認知症介護実践リ－ター研修 (洞爺湖会場)	
大久保 幸積	(認知症介護指導者)
三瓶 徹	(認知症介護指導者)
瀬戸 雅嗣	(認知症介護指導者)
武田 純子	(認知症介護指導者)
保坂 昌知	(認知症介護指導者)
吉岡 康子	(認知症介護指導者)
林崎 光弘	(認知症介護指導者)
浜本 伸子	(認知症介護指導者)
菊地 伸	(認知症介護指導者)
南 洋子	(認知症介護指導者)
宮崎 直人	(認知症介護指導者)
住友 幸子	(認知症介護指導者)
姉崎 重延	(認知症介護指導者)
加藤 和也	(認知症介護指導者)
西田 夕子	(認知症介護指導者)
釜谷 薫	(認知症介護指導者)
近江谷伸一郎	(認知症介護指導者)
若林 洋子	(認知症介護指導者)
長谷川 千明	(認知症介護指導者)
清水 修一	(認知症介護指導者)
青山 由美子	(認知症介護指導者)
波潟 幸敏	(認知症介護指導者)
吉田 恵	(認知症介護指導者)

第 号

修 了 証 書

氏 名

生年月日 年 月 日

あなたは、当法人が北海道知事及び札幌市長の指定を受けて行う厚生労働省の定める認知症介護実践研修（実践リーダー研修）を修了したことを証します。

平成 年 月 日

社会福祉法人 幸清会
理事長 大久保 幸積